



プロジェクト支援事業および 人材育成事業の概要について

令和4年度 東北活性化研究センター事業報告会

地域・産業振興部 相原 啓吾

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号 セントレ東北9F

TEL:022-222-3357

E-mail:k-aihara@kasseiken.jp

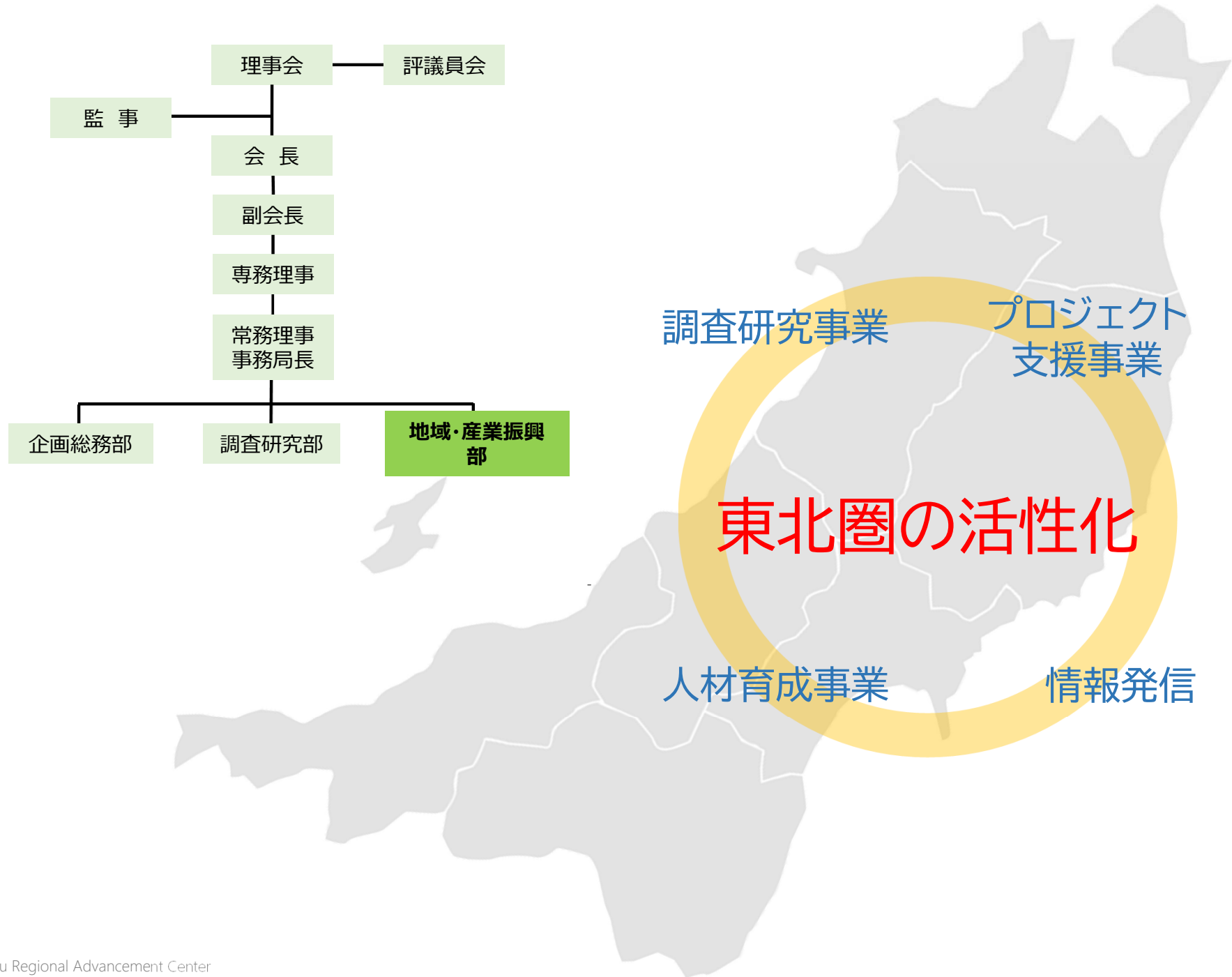
東北活性化研究センターについて



「知をつなぎ、地を活かす」を活動理念として、東北圏(青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県および新潟県)の地域・産業活性化に関する調査研究、プロジェクト支援等の事業を行っています。

その成果を各方面に提供するとともに、将来を担う人財の育成も行い、東北圏の活力向上と持続的な発展に寄与してまいります。

東北活性化研究センターについて



本日ご説明する事業

- ①東北・新潟の「キラ☆企業」
- ②東北・新潟の「キラ☆パーソン」～新しい働き方編～
- ③人口の社会減と女性の定着に関する情報発信
- ④TOHOKUわくわくスクール
- ⑤オープンイノベーションの場づくり
- ⑥東北・新潟の活性化応援プログラム(東北電力事業)

①東北・新潟の「キラ☆企業」



東北圏の優れた企業への理解を深めていただくことによって若者の定住・還流を促すため、約300社を「キラ☆企業」として認定し、若者目線で各社の魅力をWebサイトで紹介しています。

東北・新潟のキラ☆企業 一覧はこちら→



①東北・新潟の「キラ☆企業」

- ☑ コロナ禍の影響による厳しい経営環境下においても、新たな需要やビジネスの開拓、成長分野への事業展開などに取り組む企業を「キラ☆企業」として追加選定。



- ☑ 女性社員がいきいきと活躍しているキラ☆企業を紹介するYouTube動画「女性社員が輝くキラ☆企業！」に新動画を追加。



- ☑ オリジナルキャラ「キラぼう」を採用。キラ☆企業に加え東北圏の魅力も発信するSNS運用。



②東北・新潟の「キラ☆パーソン」～新しい働き方編～



輝くストーリー!
東北・新潟のキラ☆パーソン

キラリと輝く人たちを  YouTube で配信中!

東北圏を舞台に、自分の夢の実現のために様々な分野で活躍している若者取材し、「キラ☆パーソン」としてYouTube動画で発信。彼ら・彼女らの姿を通して東北圏においても、自分の夢や理想とする仕事・暮らしを実現できることを広く若い世代に知っていただき、東北圏で働き暮らす魅力を訴求しています。

東北・新潟のキラ☆パーソン 一覧はこちら→



②東北・新潟の「キラ☆パーソン」～新しい働き方編～

- ☑ 令和4年度は、多様な働き方やライフスタイルを実践し、東北・新潟のローカルで活躍する若手キーパーソンたちの活躍の秘密を紹介。
- ☑ 大学生や若手社会人が「キラ☆インフルエンサー」として撮影現場に同行。本編ではカットされた撮影の裏側や日常風景をゆる～くレポートした「SIDE-B」動画を公開。



『住民参加型』ニュースサイトが地域社会を変える | TOHOKU360編集長 安藤歩美さん (宮城県仙台市)



【矢部佳宏さんのSIDE-B】キラ☆インフルエンサー『西道紗恵』さんが見た、撮影の裏側&矢部さんの日常を公開。

③人口の社会減と女性の定着に関する情報発信



従来の地方創生施策のあり方を見直し、真の地方創生を実現するため、地方自治体や産業界へ示唆を与えるべく、令和2年度に「人口の社会減と女性の定着に関する意識調査」を実施し提言を取り纏めました。

【基本方針】

若い世代から積極的に選ばれる地域づくりを進める
「出ていかないように」するのではなく「出て行った人を呼び戻す」だけでなく地縁のない若い世代をも惹きつける地域戦略への転換

【提言ポイント】

1. 多様性と経済的自立可能エリアを実現し若い世代の選択肢を増やす
2. 東北圏をデュアルライフに適した地域へ

令和3年度からは、この提言をフォーラムやワークショップ等を通じて広く情報発信し、「東北圏が若い世代に選ばれる地域になる」ための方策や意識革新等について考え、実践する機会を設けています。

③人口の社会減と女性の定着に関する情報発信

人口の社会減と女性の定着に関する情報発信 福島フォーラム

- ☑人口減少・少子高齢化が進む福島県の状況について、**データを用いて正しく理解**していただくとともに、男女間や親子など**世代間のアンコンシャス・バイアス**を払拭し、**女性や若い世代の雇用にあたって参考**としていただくことを目的に、令和4年7月29日(金)に福島市で開催(会場/オンラインのハイブリッド)。



レポートはこちら→



③人口の社会減と女性の定着に関する情報発信

大学生×企業の ワークショップ

- ☑ 「若い世代が望む働き方」「若い世代に選ばれる企業」とは何かを、東北圏に所在する企業の方々と一緒に考え、具体性のある改善策を検討することを目的に、「大学生×企業による合同ワークショップ」を3回にわたってオンラインで実施。
- ☑ **企業のアンコンシャス・バイアスの払拭と若い世代に選ばれる企業になるための改善策を提案**



レポートはこちら→



④TOHOKUわくわくスクール

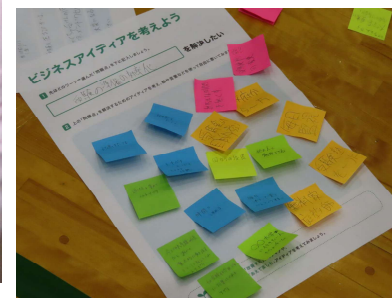
The banner features a light blue background with white stars. At the top center, the word "TOHOKU" is written in white with a blue outline. To its right, a yellow speech bubble contains the text "2023年版". Below this, the main title "わくわくスクール" is written in large, colorful, bubbly characters (orange, pink, yellow, purple, green, blue, red). In the bottom left, two dark blue ovals contain the text "企業・団体による 出前授業" and "オンライン授業も 実施中!". On the right, a white cloud shape contains the text "ホームページでは 全ての授業の レポートを公開中!" next to a QR code. Below the QR code is a search bar with the text "TOHOKU わくわくスクール" and a brown "検索" button with a mouse cursor pointing to it.

東北圏に居住する小学生・中学生・高校生を対象とし、当該地域に所在し活躍している様々な分野の企業や団体とを繋ぐ出前授業です。

学問の面白さや楽しさに触れつつ、地元の企業や団体の活動内容に触れることで、地元の地域社会・産業の理解を深めるとともに、将来の選択肢の参考としてもらうことを目的に実施しています。

④TOHOKUわくわくスクール

☑ 令和4年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら**103件の授業**を実施。

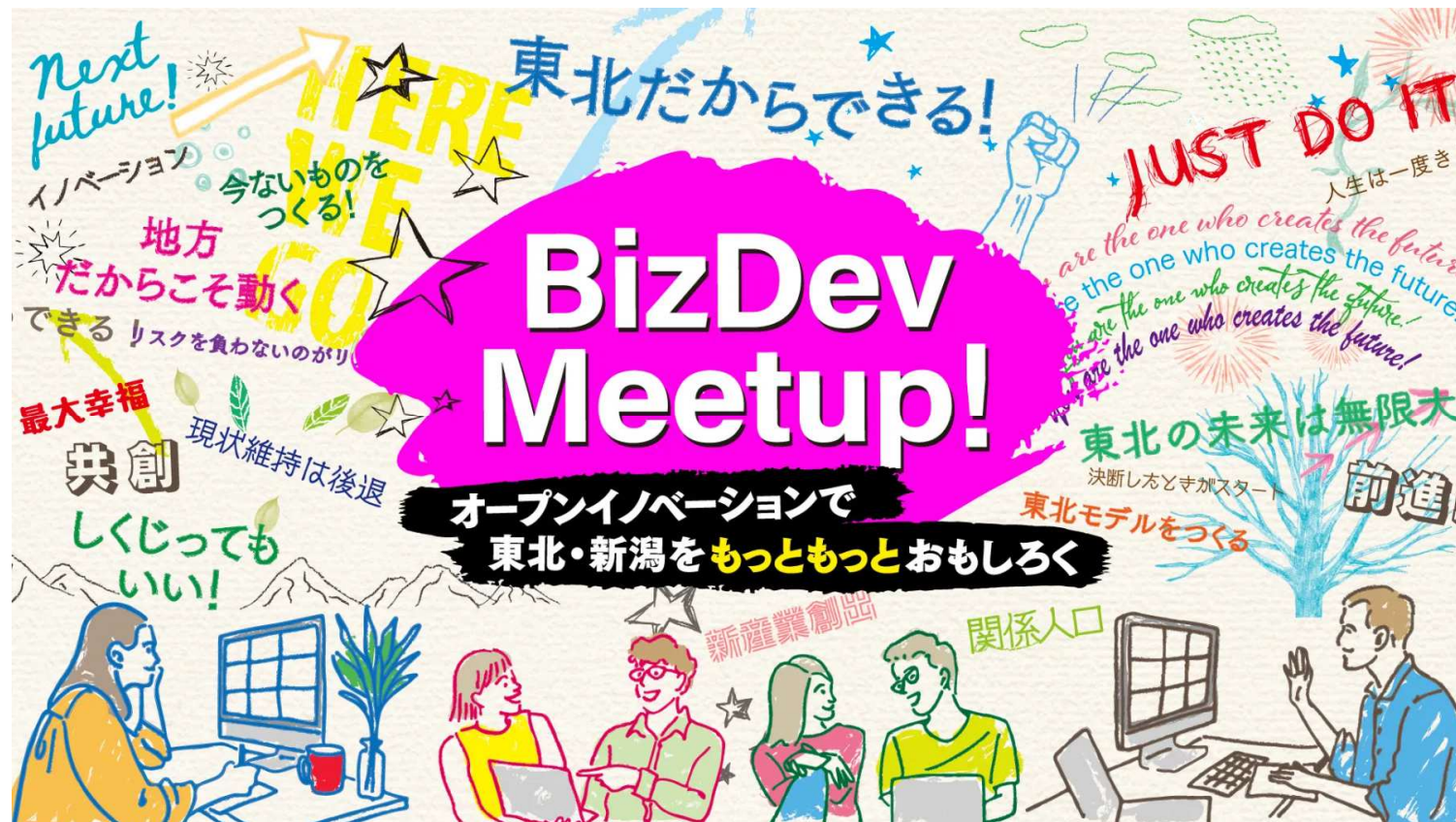


登録企業・団体の募集

TOHOKUわくわくスクールにご賛同いただき、ご協力いただける企業や団体を随時募集しております。詳しくは地域・産業振興部までお問合せください。

月 日 () 日 直

⑤オープンイノベーションの場づくり



「オープンイノベーションで東北・新潟をもっともっとおもしろく」をコンセプトに、「東北圏の企業と協働したい」「東北圏で新規事業を興したい」「東北圏をもっと元気にしたい」という熱意をお持ちの方に、出会いと学びの機会を提供するイベント型プログラムです。

「StudyNight」と「Pitch」の2種で構成され、東北圏でのビジネスに興味・関心をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。



⑤オープンイノベーションの場づくり

StudyNight

外部の技術・アイデアから事業創出ヒントを得る

- ☑所属している組織内だけでは得られにくい外部の技術・アイデアや事業創出のヒントなどを学ぶオンライン配信型イベント。東北圏特有の地域課題、社会・経済潮流を踏まえた時事的な内容など、毎回異なるテーマを設定し、当該分野に造詣が深い方や第一線で活躍する経営者などをお招きして開催。参加者は自宅やオフィスなどお好きな場所からアクセスし、仕事を終えてひと段落した時間にリラックスした雰囲気の中で学ぶ。

BizDev Meetup! StudyNight
地域資源を活かす新ビジネス

8/24 (水) 19:00~20:30
YouTube LIVE 配信

Facilitator: 株式会社 農業生産法人 GRA 代表取締役 CEO 岩佐 大輝
Guest: ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役 山中 大介

第1部 19:00-19:40 トークセッション StudyTalk
ファシリテーターとゲストによるトークセッション。主にゲストの経験に基づいた話を中心に展開し、事業（地域課題を活かしたビジネス手頃）について学ぶ。

【主な内容】
- 加齢層の暮らしぶり、働きへの活用方法
- 地域資源の活用事例（お米の活用）
- 地域資源を活かした社会・経済課題解決について
- ビジネス観点から見た事業創出の可能性、魅力について

第2部 19:40-20:20 せきららトーク
チャット等の質問や意見が、二人への活動、事業、プライベートなどまで展開していきます。
質問の答えとトークセッション、この事業やアイデアが生まれた経緯、産物の裏のストーリーなど、イベント開催の趣意を話します。

エンディング 20:20-20:30

BizDev Meetup! StudyNight
NFTで東北・新潟をリ・デザイン

10/5 (水) 19:00~20:30
YouTube LIVE 配信

Facilitator: 株式会社 スティープ アスタリス 代表取締役社長 和田 達志
Guest: WAMIRAI 株式会社 代表取締役 CEO 山本 祥太郎

第1部 19:00-19:40 NFTってなんだろう？ NFT イロハのイ
NFTってなんだろう？ NFTって何？ ネット上でモノを所有するって何？ 分かっていない、そんな方も必読必見です。NFTのイロハのイから学んでいきます。

【主な内容】
- NFTってなに？ 特徴は？ 何が注目されているの？
- 現在の市場と関心は？ 今後の展開は？ という分野で聞かれているの？
- NFTのイロハのイから学んでいきます。
- NFTのイロハのイから学んでいきます。
- NFTのイロハのイから学んでいきます。

第2部 19:40-20:20 可能性は無敵大！
先進事例から考えるNFT×地域活性化
地域活性化や社会課題解決の新たなツールとして注目されているNFT。NFTを活用した地域活性化事例を学びます。

エンディング 20:20-20:30

⑤オープンイノベーションの場づくり

Pitch

東北圏の活性化、
地域課題を解決する事業を共創

- ☑ Pitchは**事業共創のきっかけづくりの場**。東北圏をおもしろくしたい！そんな熱意をもって新たな事業や新サービスを立ち上げたい企業・個人が、経営者等からのメンタリングを経て事業アイデアをブラッシュアップし、プレゼンテーションを行う。イベント当日は、東北圏内外の企業、大学、行政、金融機関等にも参加いただき、東北圏の活性化、地域課題の解決に寄与する事業共創を目指す。

東北・新潟 新時代！次世代のイノベーター Wanted!
東北圏はこれからはもっともおもしろくなる!

BizDev Meetup!
Pitch プレイイベント

12/5(月)
19:00~21:00
会場：シティラボ東京
YouTubeLIVE 同時配信

小松 洋介
岩佐 大輝
池田 友喜



東北圏をもっともおもしろくする!

BizDev Meetup!
Pitch

2/8(水)
14:00~16:00
INTILAQ 東北イノベーションセンター
Zoom ウェビナー同時配信

イベントレポート公開中

⑤オープンイノベーションの場づくり

「BizDev Meetup! Pitch」は、挑戦したい人が気軽に参加でき、実現に向けて一歩進むチャンス！

株式会社オーナー 代表取締役社長 佐々木 敦斗 氏 インタビュー



スタートアップの夢×JR東日本の社会実装力で社会課題を解決する

JR東日本スタートアップ株式会社 代表取締役社長 柴田 裕 氏 インタビュー



地方都市の成功の秘訣は「and」の視点

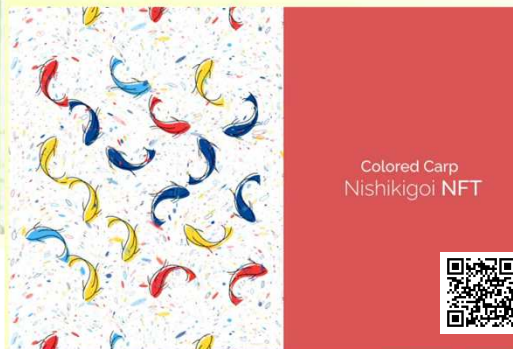
「地方か、東京か」ではなく「地方も、東京も」

Fukuoka Growth Next運営委員会事務局
さくらインターネット株式会社 事業開発本部 インキュベーション推進部 スタートアップ共創グループ 香月啓佑氏 インタビュー



成功の鍵はデジタル住民の協力とリアル住民の理解
「Nishikigoi NFT」プロジェクト

長岡市 山古志支所 地域振興・市民生活課 今井 雅廣 氏 インタビュー



地域資源に「自分資源」をかけ合わせ、半歩踏み出してみよう

宮城大学事業構想学群 准教授 佐々木 秀之 氏 インタビュー



地方復権の時代へ 世界と地続きの課題解決で東北・新潟がもっと面白くなる

株式会社MAKOTO Prime代表取締役 竹井智宏氏 インタビュー



⑥東北・新潟の活性化応援プログラム(東北電力事業)

東北電力株式会社の事業である「東北・新潟の活性化応援プログラム」は、東北圏で地域産業の振興や地域コミュニティの再生・活性化、交流人口の拡大等、地域の課題解決に向けて自主的な活動を行っている団体に対して、表彰・助成金支給により支援する制度です。

当センターでは、書類審査～ヒアリング審査～最終審査まで協力しています。



2022年(第6回)特別助成団体(助成金100万円)
一般社団法人子育てプラットフォーム MaRU

東北電力地域づくり支援制度
東北・新潟の活性化応援プログラム
2023

地域の課題解決のために立ち向かう
情熱あるプロジェクト、大募集!

申請書の受付開始日:2023年3月16日(木)
申請書の提出締切日:2023年4月23日(日)



東北活性研

公益財団法人東北活性化研究センター

ご清聴ありがとうございました